

Step 1 のつづき

電話機の「プッシュ/ダイヤル回線」の確認 (電話加入権不要タイプ・おとくラインタイプの方は確認不要)

確認方法



※「0」～「9」のいずれかのボタンを押した際、ビ・ボ・バという音が確認できれば、お使いの電話機はプッシュ回線に設定されています。ダイヤル音など、それ以外の音が確認できた場合は、ダイヤル回線に設定されています。

設定が正しくない場合、「110」、「119」などの緊急通報がかかりません。

設定OK

電話機の「プッシュ/ダイヤル回線」の設定が正しくありません。ご利用中のNTT加入電話の回線種別を確認し、電話機のプッシュ/ダイヤル回線を正しく手動設定のうえ、再度確認してください。

確認後、Step1の4へ

BBフォンを利用できるか確認 (おとくラインタイプの方は確認不要)

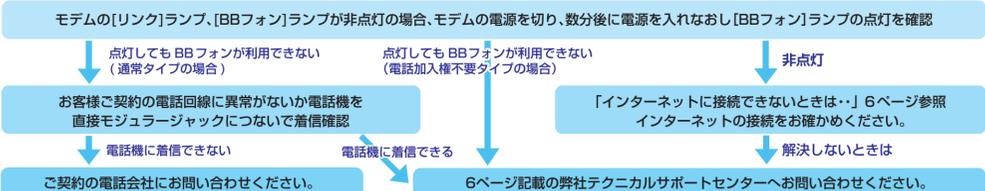
モデムの電源を入れてから半日が経過したら [BBフォン]ランプが点灯しているか確認してください。

※呼び出し音前の「ププ」音または 開通確認専用ダイヤル 03-3572-0531 でも確認いただけます。 ※BBフォンがご利用できない期間の通話料金は、ご利用された電話会社からの請求となります。ご注意ください。

ランプが点灯していれば、BBフォンをお使いいただけます。

確認後、Step1の7へ

モデム接続後、半日が経過してもBBフォンがご利用いただけない場合は...



※詳しくは右記URLから、[BBフォンサービスご利用ガイド]をご覧ください。 Yahoo! BBサービス ybb.softbank.jp/guide SoftBank ブロードバンド サービス sbs.softbank.jp/guide

安全のために特に注意してください

モデムを正しく使用するために、必ずお読みになり、内容をよく理解されたうえでお使いください。

- ご利用前に必ずお読みください
- ご利用の際は本紙に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本製品の仕様は国内向けとなっています。海外ではご利用できません。
- 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害や、万が一本製品に記録された情報が消失してしまうことでの精神経済損失につきましては、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

- 使用している警告表示の意味
- ▲警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
- ▲注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

注意

電源アダプタがコンセントに接続されているときは、ぬれた手で本製品にさわらないでください。感電の原因となります。本製品をふるまう場や加湿器のそばなど、湿度の高い所で設置および使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

電源アダプタとコンセントの間のほこりは、定期的(半年に1回程度)取り除いてください。火災の原因となることがあります。

本製品をスタンドの下に、正しい向きに配置していただき、横置きにして使用した場合、内部の温度が上がり、火災や機器故障の原因となることがあります。

直射日光の当たる所や、ストーブ・ヒーターなどの発熱器のそばなど、温度の高くなる所に置かないでください。内部の温度が上がり、火災や機器故障の原因となることがあります。

本製品の上部に物を置かないでください。高温による火災の原因となることがあります。

雷が発生したときは、電源アダプタをコンセントから抜いてください。また、壁のモジュラージャックからモジュラーケーブルも抜いてください。雷害によって、火災や感電、機器故障の原因となることがあります。

モジュラーケーブルを抜くときは、ケーブルを握って引き抜くのではなく、ケーブルを直接モジュラーケーブルを抜くようにしてください(電話加入権不要タイプのお客を除く)。但し、雷害によって電話機とモジュラーケーブルが故障する恐れがありますのでご注意ください。雷がおさまったら再度接続してください。

詳しくは、お客様サポート/落雷対策
Yahoo! BBサービス(ybb.softbank.jp/rakura)または、
SoftBankブロードバンドサービス(sbs.softbank.jp/rakura)をご覧ください。

静電気による故障を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れ、身体の静電気を取り除くようにしてください。人体などの静電気を破壊、またはデータ消失・破損させるおそれがあります。

長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本製品の電源アダプタをコンセントから抜いてください。

お願

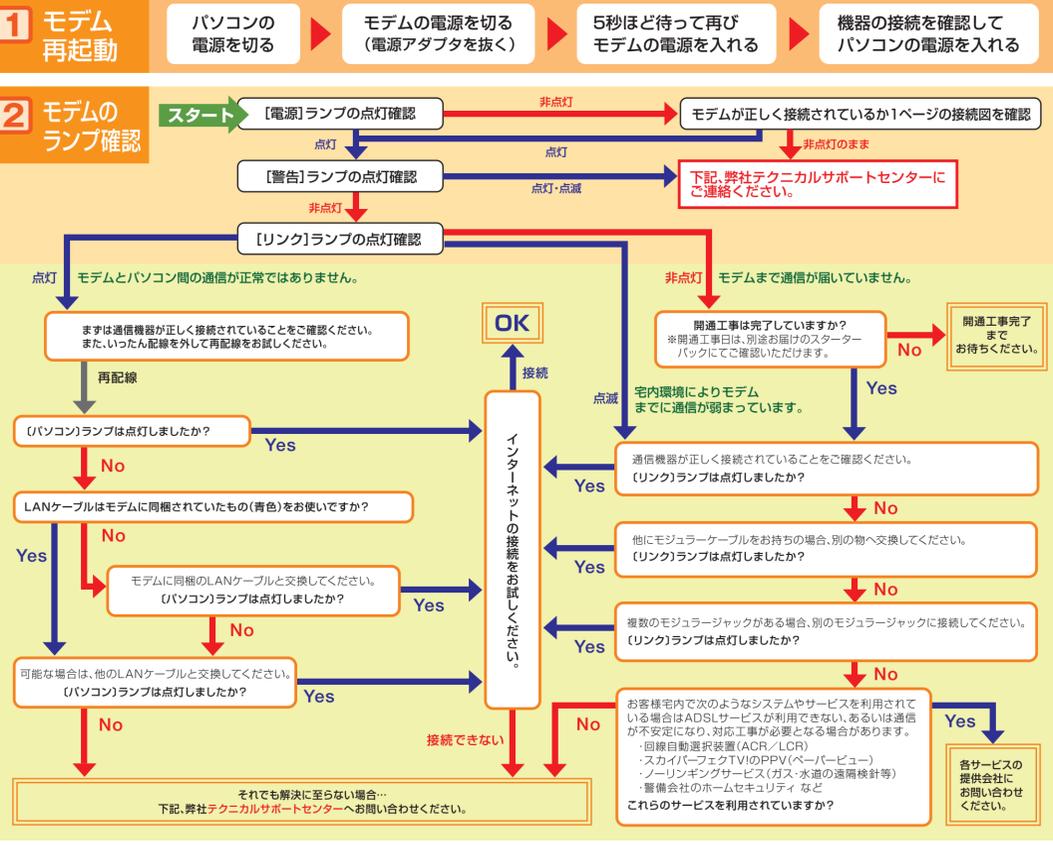
- ペンキ、シンナー、アルコールなどで本製品をふかないでください。本体の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、濡い中性洗剤を付けた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布で乾かしてください。
- 電源を再投入する場合、電源を切った状態から30秒以上経った後、電源の再投入を行ってください。これを守らないと故障の原因となることがあります。

電源アダプタコードを束ねたり、許容量以上の配線をおやめください。火災の原因となることがあります。

電源アダプタをコンセントから抜きときは、必ず電源アダプタの差込み口を持って抜いてください。電源アダプタコードを引っ張るとケーブルが伸び、火災・感電の原因となることがあります。

本製品は場合により熱くなる場合がありますので、本製品の周辺に布、荷物やけしものほかに近いようにしてください。

インターネットに接続できないときは...



Yahoo! BBサービスをご利用のお客様

各種お手続き・契約内容確認はこちら (BB会員サービス)
ybb.softbank.jp/support/member

会員特典情報は こちら (Yahoo! BB会員専用ページ) bb.yahoo.co.jp ybb! 検索

SoftBank ブロードバンド サービスをご利用のお客様

各種お手続き・契約内容確認はこちら (BB会員サービス)
sbs.softbank.jp/support/member

お問い合わせ先			
工事状況のご確認	サービス内容・各種お手続きなど	機器設定・接続障害など	ご利用料金など
お申し込み状況確認センター (自動音声案内)	インフォメーションセンター	テクニカルサポートセンター	料金センター
一般電話から 0120-981-488 (無料)	0800-1111-820 (無料)	0800-2222-820 (無料)	0120-665-265 (無料)
携帯・PHSから	03-6688-1970 (有料)	03-6688-5120 (有料)	
ADSL電話加入権不要タイプ のBBサービスから	050-1120-1231 (無料)		
受付時間	10:00~18:00	10:00~19:00	9:00~17:00

施設点検およびメンテナンス日を除く

※お電話の際には、お申し込み番号、お申し込み電話番号、お申し込み住所、別送のご利用開始のご案内(スターターパック)に記載されているカスタマーID、インターネットサービスプロバイダIDをご用意ください。 ※お申し込み電話番号からお問い合わせの場合は、はじめて「186」をダイヤルしていただくこと、発信番号通知機能により当センターでの通話料対応が可変となります。

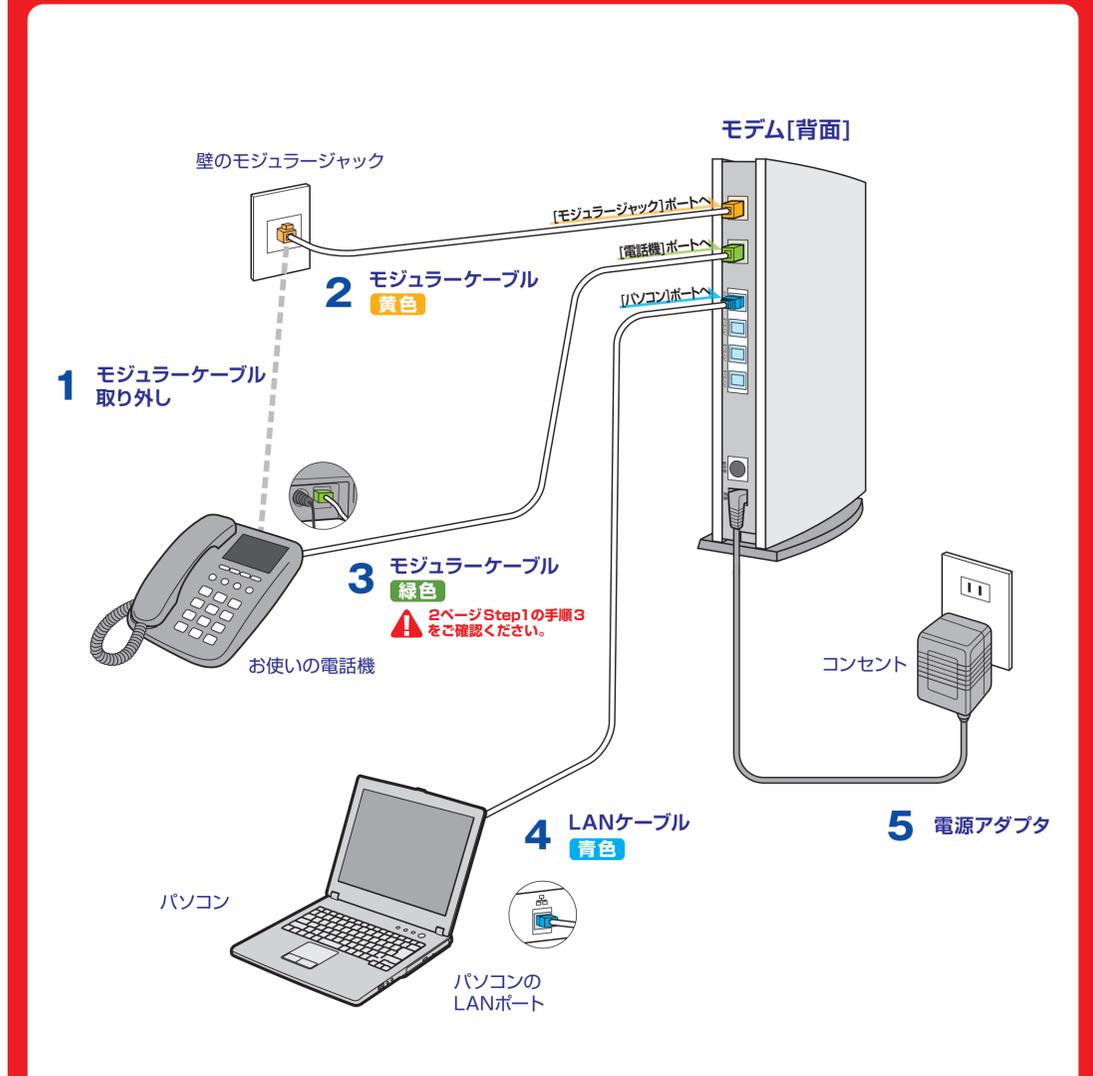
発行元 ソフトバンクBB株式会社 P110068

「ソフトバンク」および、そのロゴは当社またはグループ会社の登録商標または商標です。また、記載されている製品名およびサービス名は、一部に他社の登録商標または商標です。本紙の一部または全部を無断で複製、転載することを禁じます。本紙に記載されている会社名やサービス名は、各社の登録商標または商標です。本紙の本文中には「TM」マークは明記していません。

P110068

モデム接続ガイド

はじめてでもカンタン らくらく接続!



※モデムの箱にはモデム本体、電源アダプタ、LANケーブル(青色)、モジュラーケーブル(黄色、緑色)各1本が同梱されています。 ※製品仕様・外観は予告なく変更される場合がございます。

詳しい接続・設定方法は Step 1

Step1 ケーブルの接続

1ページの方法でインターネットに接続できなかったお客様は、すべての機器の電源を切ってから、下記1~7の手順で接続してください。(電話加入権不要タイプの方は2~7)

1 電話機のモジュラーケーブル取り外し

ご使用中の電話機と壁のモジュラージャックをつないでいるモジュラーケーブルを外してください。

Point!

ツメを押しながら引き抜く



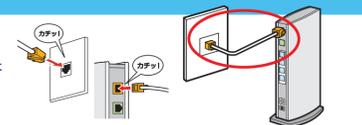
※お客様宅にモジュラージャックが複数ある場合、モデムを接続するモジュラージャック以外には機器類を一切接続しないでください。ADSLサービスがご利用できなかったり、通話時に雑音が入る原因となります。

2 モデムとモジュラージャックの接続

同梱のモジュラーケーブル(黄色)を使って、モデムの「モジュラージャック」と書かれたポートと壁のモジュラージャックを接続します。

Point!

コネクタは「カチ」と音がする位置まで差し込む



3 モデムと電話機の接続、電話機の電源オン

同梱のモジュラーケーブル(緑色)を使って、モデムの「電話機」と書かれたポートと電話機を接続してください。その後、電話機の電源を入れ、3ページ「電話機の「プッシュ/ダイヤル」回線の確認」を必ず実施してください。

※モジュラーケーブル(緑色)の代わりに電話機に接続されている電話機をご利用いただいてもかまいません。(電話加入権不要タイプの方は確認不要)
※モデム、電話機、パソコンなどの電源アダプタはそれぞれの機器に正しく接続しないと、機器の誤動作や故障、発熱の原因となりたいへん危険です。



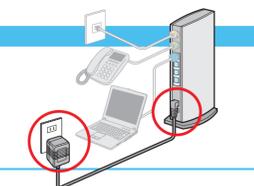
4 モデムとパソコンの接続

同梱のLANケーブル(青色)を使って、モデムの「パソコン1」と書かれたポートとパソコンのLANポートを接続します。



5 モデムの電源オン

同梱の電源アダプタを使って、モデムの「電源」と書かれたポートとコンセントを接続します。

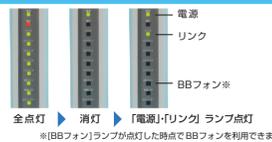


6 ランプ点灯およびBBフォンの確認

モデムに電源アダプタを接続すると、モデムのすべてのランプが30秒ほど点灯したあと、一旦ランプが消灯します。1~2分後、モデムの正面にある「電源」と「リンク」の2つのランプが点灯すれば、正常に接続されています。

半日経過後※、3ページ「BBフォンを利用できるか確認」を必ず実施してください。(インターネット接続後でも確認可能です)

※弊社にてBBフォンの設定を行うため、モデム接続からBBランプの点灯まで最大12時間程度かかる場合があります。



7 パソコンの電源オン、ランプ点灯状態の確認

パソコンの電源を入れます。モデムの正面にある「電源」、「リンク」、「パソコン1」のランプが点灯しているかを確認してください。(データ受信時にはランプが点滅します)



接続完了!

インターネットの接続確認はStep2へ

モデムのランプが正常に点灯していない場合は、Step1の1からやりなおしてください。

※ケーブルの接続や電源のオンオフを正しい順序で行っていただく必要がありますのでご注意ください。

ご不明の点は、6ページに記載の弊社テクニカルサポートセンターまでお問い合わせください。

Step2 インターネット・メールの利用開始

1 Internet Explorerの起動

〔スタート〕メニューの〔Internet Explorer〕をクリックします。または、デスクトップの〔Internet Explorer〕アイコンをダブルクリックします。

Mac OSにつきましては、Safariをご利用ください。



Internet Explorer を初めて起動したときは…インターネット接続ウィザードが表示されることがあります。このウィザードは、ダイヤルアップ接続の接続先を設定するためのものです。ここでは〔キャンセル〕をクリックして、ウィザードを終了してください。

2 Yahoo! JAPANホームページのURL入力

アドレスバーに下記URLを入力し、キーボードのEnterキーを押します。

www.yahoo.co.jp



Yahoo! JAPANホームページにアクセスできればインターネットの利用OK!

3 メールの設定方法確認

Yahoo! BBサービスをご利用のお客様

※Yahoo! JAPANが提供する「Yahoo! メール」のご利用を推奨しております。



※スターターパックに記載されているYahoo! JAPAN ID、パスワードにてログインしてください。
※パソコンにプリインストールされているメールソフトの設定 ybb.softbank.jp/mail

SoftBank ブロードバンド サービスをご利用のお客様

sbs.softbank.jp

※お客様ご利用のプロバイダサイトのリンクより設定方法をご確認ください。



メールの利用OK!

詳しい接続・設定の確認はサポートサイトへ

Yahoo! BB サービスをご利用のお客様

ybb.softbank.jp/settei



ご注意 <Yahoo! BB ホワイトプラン>のお客様へ
インターネットに接続した状態でご覧いただくため、データ量が発生しますのであらかじめご了承ください。

SoftBank ブロードバンド サービスをご利用のお客様

sbs.softbank.jp/settei



ご注意 <SoftBank ブロードバンドサービス ステッププラン>のお客様へ
インターネットに接続した状態でご覧いただくため、データ量が発生しますのであらかじめご了承ください。

セキュリティ対策について

インターネットのご利用にあたり、コンピュータウイルスや不正アクセスからパソコンを守るため、セキュリティソフトを導入することをお勧めします。セキュリティソフトの詳細につきましては、パソコンメーカーおよびセキュリティソフトメーカーにお問い合わせください。

Step3 無線LANの設定

(無線LANパックにお申し込みのお客様)

※お申し込みは別途のご利用開始のご案内(スターターパック)にてご確認ください。

必ず下記 1~3の手順で無線 LANカードの取り付け、モデム・パソコンのセキュリティ設定を行ってください。

1 無線LANカードの取り付け

モデムおよび、インターネット接続完了
モデムの電源を切る
モデム用無線LANカード取り付け
モデムの電源を入れる



パソコンに無線LAN機能が設定されているか確認する方法 (Windows 7の場合)

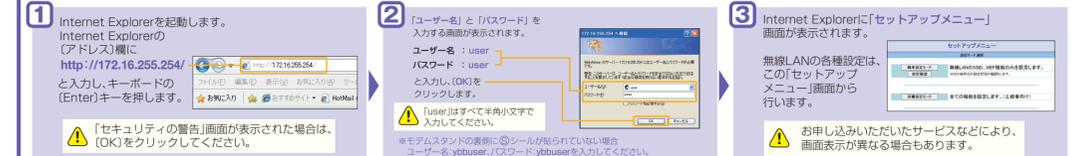


※無線LAN機能が内蔵されているか不明の場合はパソコンメーカーへお問い合わせください。

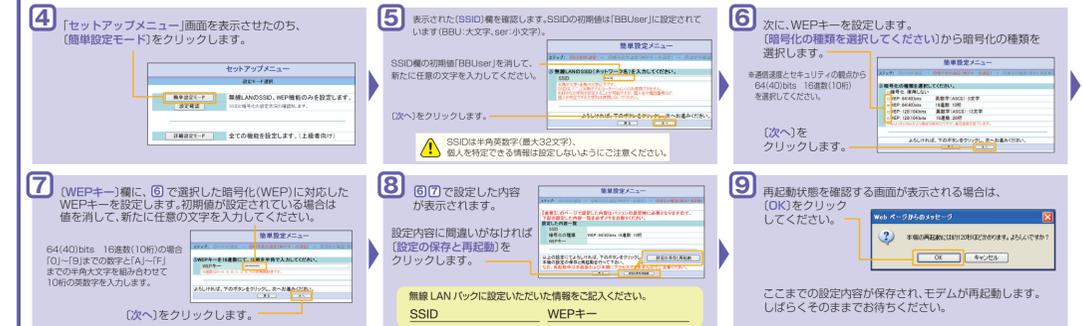
2 モデムの無線LAN接続設定

※必ずパソコンとモデムをLANケーブルで接続して行ってください。

セットアップメニューへログイン



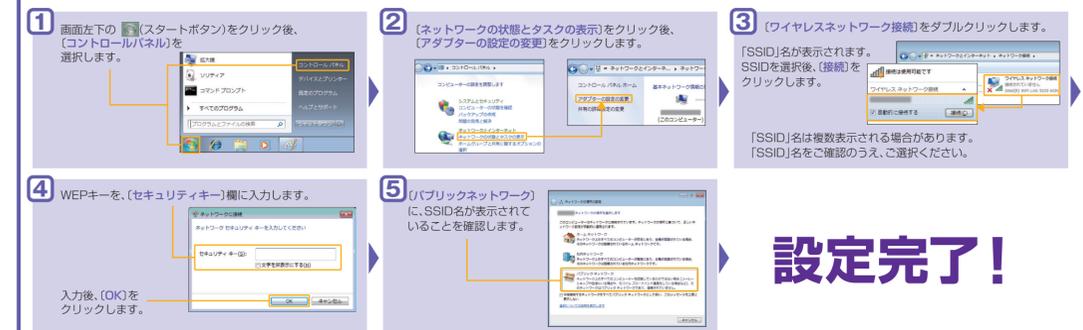
SSID/WEPキーの設定



3 パソコンの無線LAN接続設定

※Windows 7の場合

無線LAN機能内蔵パソコンの設定



設定完了!

Windows Vista、Windows XPの場合や詳しい設定方法は、下記URLから「無線LANの設定」をご覧ください。

●Yahoo! BBサービスをご利用のお客様 ybb.softbank.jp/musen

●SoftBank ブロードバンド サービスをご利用のお客様 sbs.softbank.jp/musen

※パソコンの設定についてご不明な場合は、SSID・WEPキーをお控えの上、パソコンメーカーへお問い合わせください。